allcinema

乾いた花（1964）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 96分
初公開日 1964/03/01
映倫 PG12

【解説】
石原慎太郎の同名小説を篠田正浩が映画化。池部良がヤクザ者を、加賀まりこが“幻の少女”を演じた。映画芸術ベストテン（第１回）邦画５位に選ばれた。刑務所を出所した村木は、賭場で少女と出会う。ある夜、彼は屋台でその少女と再会した。彼女の名は冴子。冴子はもっと大きな勝負があるところへ連れて行ってほしいとせがんだ。二人は大きな賭場へ行くが、村木はそこで、葉という男を見つけた。殺しと麻薬だけに生きているという葉は、賭けをしている冴子のことを見つめていた。

【クレジット】
監督 篠田正浩
製作 白井昌夫
原作 石原慎太郎
脚本 馬場当
篠田正浩
撮影 小杉正雄
美術 戸田重昌
音楽 武満徹 Toru Takemitsu
出演 池部良
藤木孝
東野英治郎
加賀まり子
三上真一郎
宮口精二
原知佐子
杉浦直樹

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.